

主 新 賀

町制三十周年のとし

- ▽ 輝かしい一九六三年の新春を迎えおよろこび申し上げます。
- ▽ ことしは大根占町が町制を施行して三十周年の記念すべき年です。
- ▽ 昭和八年ここに声をあげて以来三十年、大根占町も立派な青年に達しました。いま大根占町は産業、文化、経済とあらゆる面で飛躍的な発展を示しています。私たちは、この記念すべき三十周年を契機として、更に大根占町建設の新しい第一声をふみ出したいものです。

年頭にあたりて

町長 坂元左武郎



すがすがしい昭和三十八年を迎え、一万五千町民のみなさんと、お互いの健康を祝福しあえることは、本当にたえません。

また、ことしは築についてはとうまれかわるでしょう。

應鉄筋校舎
完成の域に
と誠に喜び
私たちが現実
ころといはし
消費生活の急
増大に對

に昨年未実施しました学校給食も非常な好成果をみ、他校についても今なお要望されるのであります。

とくに、大根占小学校改期に当面しております。

みんな元気で、町政発展への道を進みたいものでございます。

この一年、みなさまのご共事業として久しく促進さ

まの協力により、納税成
大に資せられることを祈念
してやまない次第であります。
す。この間、私共議会とし
ても常に住民自治の立場か
ら、その意志を町政に反映

最大の課題として、みなさん方と共に根本的に改めて考えてみたいと思うのでございます。

一方、町財政は、みなさん方の努力を願ひ所得の増

すこと、すなわち地場産業の伸張以外に道はないので、大した災害もなく相対的に、今後町政上当の豊作を予想されたので、一方昨年農家にとりま

いよいよ残り少ない任期でございますが、更に本年度の施政を決定する通常議のご挨拶にかえさしていただきます。

理解とご協力によりまして、今期最終の議員として住民常に住民の代表としてその福祉を希求し町政進展のため最後の全力を傾注いたします所存でございます。

新年を迎えて

教育長 久米美裕

一万五千町民の皆さん、明けましておめでとうございます。心から新春のお慶びを申し上げ、本年もまた平和の中に生氣に満ち、充

法、肝属地区教育長会における宿小中池小中の研究等各校研究テーマの究明に実に独自の特色を発揮していただいたことは、全く感謝の外ありません。

皆さんと共にお願いいたします。

昨年の町教育の歩みを顧みますと実に躍動に明け暮れた尊い一年でありました。

宇宙時代で、科学技術の進歩は分秒を競つています時代に相応しい子供の心眼を開かねばなりません。

教育の現場は一日の安逸も許されぬ厳しさがありません。

町予算の三二%三千二百九十
十五万円の莫大な教育予算
で施設設備も教育の内面充
実に、躍進した年であり
教育現場の実相です。

ました。四年継続による大根占小の危険校舍改築も三月中に完結いたしました。さすがその偉容は万人の知るところです。待望久しかつた学糧完全給食の施設も、大小最後

今日の一年の後は将来十年の後れとなることは明白です。あえて私達が施設設備の急速を懇望する所以も、ここにあるのです。

牛曳馬助次郎氏

池小の二に実施したしま
したが、今日のおかずに心
はづましている子供の姿は
ほほえましいではありません
なか。

教育内容では、文化祭の
図画習字作文の作品展 大

牛池町史見聞録
用途有況天下棄材無
本町一九九名の現場の先生
方は、此の信念に燃え立つ
て、三五四三名の児童生徒
がすくすくと伸るよう専念
いたします。町制三十周年

小の県理科教育研究公開、
大中の県協力校各教科の本
質にたつ学習指導法の研究
公開、神川小体育中心校と
しての公開、神中学学習指導
の栄光の年に当り、教育が
すばらしい前進が出来ます
よう、町民皆さまの心から
の御協力をお祈りして、
ご挨拶とします。

新年の挨拶

議長 本 釜 清

今後重点施策としてあげるべきことは農政の問題であるかと考えます。

現在、政府は所得倍増、農業構造改善事業の問題等

町民の皆さん、あけまして
おめでとうございます。
ここに昭和三十八年度の新
春を迎え、議会を代表して一
言ご挨拶申し上げます
顧みて過去一ヶ年本町行
政推進のため住民の皆さま
と共に町の施策に即応し
その進展に寄興して参った
のでありますが、一応その
成果を得ましたことは皆さ
ま方と共に慶笑にたえない

顧みて、其議員一同三十四年の改選後すでに四ヶ年いよいよ四月をもつて任期を迎える事に相成りました。本當にこの間皆さまざまのご

ました。四年継続による大根占小の危険校舍改築も三月中に完結いたしました。さすがの偉容は万人の知るところです。待望久しかつた学食完全給食の施設も、大小

今日の一年の後れは将来十年の後れとなることは明白です。あえて私達が施設設備の急速を懇望する所以も、ここにあるのです。

定例町議会

十二月十三日から二十日まで第五回定例
差引残金、四百五十九万八千九百十六円
明議会が開会されましたが、今回は特に昭
和三十六年度一般会計特別会計の決算認定
そのほか、第三回追加更正予算が提出されましたが、
が主であり、決算委員会付託審議のうえ二
原案どおり決定しました。
十日本会議にて認定されました。
累計総額、一億一千六百四十二万余円
町道認定線の号級の決定についてⅡ原案可決

一般会計では
歳入、一億參百四万六千四十六円
歳出、九千八百四十四万七千三百三十円

町税条例の一部改正について―原案可決
(別途税務課から説明)

なお、決算の内容については次号でお知らせします。

1 9 6 3 年

大根占町助役	〃 收入役	〃 総務課長	〃 經濟課長	〃 土木課長	〃 稅務課長	〃 民生課長	〃 外 職	町議會副議長	議 員
--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	-----

議事會事務局長	委員	主事	外職	農業委員會會長代理	委員
---------	----	----	----	-----------	----

原 毛 本 坂 本 前 山 半 落 諏 坂 吉 馬 貴 山 本 前 中 坂 宮 前 岩 半 長 毛 原 垣 川 落 瀬 大 川 黒 永 諏 田 前 南 中 大 山 矢
田 下 釜 口 釜 迫 下 石 司 原 元 員 元 込 島 元 釜 田 村 口 園 迫 下 石 岡 下 田 内 辺 河 戸 山 崎 瀬 田 原 員 之 畑 田 村 西 下 野

速雄 栄 利夫 不二郎 清 文哉 森三夫 彦熊 森助 左武郎 同 美水 一新也 ひで 利夫 親男 三勇士 不二郎 直哉 文哉 栄造 三夫 正一 清武 速雄 秀雄 盛康 昭 藤吉 治男 忠郎 健彦 清助 森同 邦夫 保夫 畎吉 清三 幸夫 春二 清

事務局長	外 職	選舉管理委員會	"	"	"	外 職	營林署長	警察署長	土木事務所長	大根占農協長	神川農協長	農業共済組合長	大根占小學校長	神川小學校長	池田小學校長	龜利原小中學校長	大根占中學校長	神川中學校長	池田中學校長	南大隅高校長	太根占郵便局長	神川郵便局長	池田郵便局長	保健所長	鹿銀行支店長	旭相銀文店長	信用金庫支店長	信用組合長	統計事務所長	食糧事務所長	耕作組合支店長	檢察庁	簡易裁判所	法務局出張所長	三州バス所長	日通營業所長	町青協會長	町婦人會長	町商工会長	漁業組合長	町消防団長
------	-----	---------	---	---	---	-----	------	------	--------	--------	-------	---------	---------	--------	--------	----------	---------	--------	--------	--------	---------	--------	--------	------	--------	--------	---------	-------	--------	--------	---------	-----	-------	---------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	-------

河波松愛白山和龜関熊原枝若久関天白市壹番山中橋峯外田中宮原坂宮本中宮橋
員岩有吉福員宮前宮新
野之平元甲井中田山屋谷田迫松永屋辰坂来崎園元村口崎園上村里口口園釜島内倉
元川元園

博繁市太一宗良義忠速正道敏志一市三左武芳正景義不直義英宮悅直鶴
博繁市太一宗良義忠速正道敏志一市三左武芳正景義不直義英宮悅直鶴
次充郎義夫郎雄雄猛盈直郎郎彦藏雄源雄文武太男林傳藏二郎矢清秋三二同夫榮矢吉

何事も相談を
新民生委員きまる

このたびの一斉改選で皆さん方のよき相談相手として、次の方々が本町の民生委員(児童委員)に選任委嘱され、社会福祉に関する援護相談に応じていますからご活用くださるようお知らせします。

住 所	氏	名	担 当 部 落
山之口	岩	元 親	木原、寺前、山之口、中西
大橋下	馬場口	三 義	大橋上、大橋下、本場、鳥井戸二区
鳥三区	禰 占	十 熊	麓、弓場下、鳥井戸一区、全 三区
神一区	黒 木	純 徳	神之浜一区、全 二区、旭町
京 町	桜 井	森 蔵	本 町、栄 町、京 町
塩一区	本 釜	利 夫	塩屋一区、全 二区、城ヶ崎
瀬戸山	落 司	彦 熊	上之平部宮脇、中園、六又田、 瀬戸山、山添
鳥 浜	税 所	フ ズ	鳥浜、神川城
神川中	隠 塚	芳 丸	神川上、神川中、神川下、神川浜
皆倉上	番 園	ミ ツ	皆倉上、皆倉下
神川中原	秋 元	清 治	神川中原、桜原
毛 下	毛 下	栄	松坂、毛下、笹原
半下石	山 下	栄 介	半下石、竜崎
白 井	白 井	芳 武	白井、安水、大久保、馬場中原
川 南	真 茅	し か	川北、川南、段中野
笑喜上	笑 喜	好 之	笑喜上、全 下、落河
才 原	黒 瀬	八 男	大尾、才原、岩元
宿利原	宿利原	覚 哉	宿利原、牧原、協和、命吉、厚々瀬

1月6日消防出初式 於大根占小学校



東京都墨田区亀沢町一の十
井筒部屋 大雄辰実
郷土のみなさん新年おめでとうございます。
相撲会に入門してから七回目の正月を迎えることとなりま
したが、いよいよ初場所も十三日から蔵前国技館ではじま
ります。が、ことしこそ十兩に昇進しての初場所でもありま
す。郷土のみなさんの期待にこたえるようがんばる覚悟で
います。
旧年中はいろいろとご後援くださいされ、また帰郷の際は大変
な歓迎を受け誠にありがとうございました。
なお、今年も旧年中同様にご後援のほどお願い申し上げ
ます。

めは
てじ
貯蓄一億円突破

大根占農協

あけましておめでとうございます

先づ年頭にあたり貯金一億円突破が出来ましたことに對し組合員はもとより町民皆々様のご理解あるご協力に對し衷心から感謝申し上げます。

次第であります。

不振組合から脱却し更に近代化農業を推進するには資金である基本の上にたち何としまして正常な姿になすべく努力を傾倒し其の夢路を実現さすべく昭和三十六年は一億円目標を掲げ発足致しましたが九千四百万円の実績を見たので夢物語りでないと自信を得三十七年は一段と奮起すべく役職員一体となり誓ひ合つて一億二千万円を目標に掲げ推進しました處、葉タバコ普通米の不作にまかはらず一億一千万円を上廻る達成が出来、尚農村生命財産を保證する農協共済(保險)も二億五千万円を突破する加入の保主が出来ました事は組合発足以来の最高記録であり之偏に組合員の努力はもとより町近化資金結集協議会を初め官公庁町内各種団体並に蓄は近代化資金として今後

の近代化農業を進める為

に役たつもので現在農協と致しましては農業基本法に基き農業構造改善事業を中心

にそれぞれの地区に即応し

た主産地形成を樹立し門口を開いたばかりであります

ので本年は更に之を強化、

町の農業振興計画と呼応し

て生産から販売迄一貫したた

指導体制を強化し明け行く

村経済の振興に一段と努力致すべく心を新たに致した次第であります。

本年も昨年に倍し何率ご指導とご協力下さいます様伏してお願ひ申し上げ新年のご挨拶と致します。

1 月 5 日
市 せり 豚 仔